

高針フェスタ



【高針学区】

■世帯数：2,935 世帯

■人 口：6,716 人

■面 積：0.817k㎡

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

高針の風土や昔からの生活技術を学び、住民間の交流を深める「高針フェスタ」を開催。小学校やコミュニティセンターのほか、地域全域を会場とする。延べ参加者数は約 300 人。

- ・ 高針の歴史および現在を知ることが目的とした高針村検定の実施
- ・ 子どもを中心に各ルートに分かれて、地域の歴史的建造物や地区などを巡り、高針の歴史と現在を知る企画の実施
- ・ 参加者がグループに分かれて、昔からの伝統的食物（おこしもん、ニンジンごはん）についての料理教室を開催
- ・ わらそうりや竹籠などを作る教室を開催
- ・ その他の出店

【住民へのPR方法】

チラシの各戸配布、回覧、掲示板への掲示、学区新聞への掲載、学校・学童保育・その他の地域団体での呼びかけ

【アピールポイント】

地域の団結をフェスタという祭り形式で実現できること。歴史的な遺産が多くあるという地域の特性を生かしている。

2 きっかけ、背景

高針学区は古くからの集落が発展してきた地域で、近年他地域からの転入者が増え、いわゆる新・旧住民のふれあい交流を促進し、地域の一体化を図る必要がある。そこで、2年前から学区全体で「高針フェスタ」を開催することとなった。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、子ども会、スポーツ推進委員
計約 50 人

(2) 他団体との協力

学区連絡協議会加盟団体

4 実施のスケジュール

毎年 11 月 企画・参加者・運営などを検討

1 月～ 具体的な準備

2 月第 3 週 (土または日) 第 1 弾：おこしもん作り教室

2 月第 4 週 第 2 弾：高針村検定、地域巡り検定、出店（わらそうり、竹籠、その他販売）

5 成果と課題

(1) 成果・効果

平成 23 年から開催しているが、参加者、企画も増加してきており、新たに参加を希望する団体も現れている。

(2) 苦労した点

「高針村検定」または「地域巡り検定」などは、一定の知識がないと参加を敬遠され、参加者を集めるのに苦労する。

(3) 今後の課題・展望

内容を拡充させながら、今後も継続して開催することで、高針学区の恒例行事にしていきたい。

